

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍により、地域や消防団との協働での訓練が出来ていなかった。BCP計画作成のもと地域と協働で訓練を行う必要がある。	災害BCP計画に基づいての訓練実施。 地域や消防との災害時の体制の構築。 月1回の避難訓練の実施。	災害BCP計画書お作成。地域の方々と協働で消防や災害時の訓練を行う。また対策に関する情報共有し協力体制の構築。定期的に備蓄や緊急時持ち出し用具等の見直しを行う。	12ヶ月
2	33	看取りに関する体制等が出来ていない。 また、重度化や終末期に向けた方針やチームとしての取り組みの構築が出来ていない。	重度化した場合や看取りについての理解。 また、職員間で共有を図る。設備やチーム体制の構築。	看取りや終末期に向けてのマニュアルを作成・ホーム勉強会や研修等へ参加をし共通理解をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。